

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)

【公開番号】特開 2000-47012 (P2000-47012A)

【公開日】平成 12 年 2 月 18 日 (2000.2.18)

【出願番号】特願 平 11-32950

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/02 (2006.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/02 B

G 0 2 B 5/30

G 0 2 F 1/1335

G 0 9 F 9/00 3 1 8 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 26 日 (2005.12.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

感熱型接着剤とは、熱ラミネートによって被着体に接着できる熱溶融性樹脂から構成される。ここで熱溶融性樹脂とは常温（20℃）付近では粘着性をほとんど示さず、熱をかけると粘着性を示し、熱と圧力をかけることによって被着体に接着する樹脂をいう。このような樹脂としては、エチレン／酢酸ビニル共重合体樹脂、エチレン／アクリル共重合体樹脂、ポリウレタン樹脂、熱可塑性エラストマー樹脂等の公知の熱溶融性樹脂が使用できる。